



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年7月31日

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4410 URL www.harima.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷中 一朗

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理・財務グループ長 (氏名) 上辻 清隆

TEL 06-6201-2461

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	28,682	11.5	1,307	71.8	1,462	117.1	996	153.4
2026年3月期第1四半期	25,716	8.0	760	58.0	673	40.6	393	7.7

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,536百万円 (—%) 2026年3月期第1四半期 559百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	40.99	—
2026年3月期第1四半期	16.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	109,771	42,540	38.1
2026年3月期	102,886	41,506	39.7

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 41,822百万円 2026年3月期 40,800百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	21.00	—	21.00	42.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	21.00	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,500	6.3	1,400	14.3	1,050	19.0	1,450	73.8	59.68
通期	110,000	6.0	3,500	6.6	2,800	6.6	2,650	13.0	109.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	26,080,396 株	2026年3月期	26,080,396 株
2027年3月期1Q	1,770,246 株	2026年3月期	1,770,246 株
2027年3月期1Q	24,310,150 株	2026年3月期1Q	24,265,369 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
参考資料	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中東情勢の不安定化に伴う原油価格の高騰やサプライチェーンの混乱もあり、経済環境は不透明な状況が続きました。

日本経済は、雇用、所得環境の改善や企業収益の底堅さを背景に、緩やかな回復基調で推移した一方、原材料やエネルギー価格の上昇に伴う物価高の継続が、経済環境に影響を及ぼしました。

このような環境下、当社グループの海外事業は、欧州および北米での需要が低迷したものの、南米での販売が好調に推移し、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。利益面は、原材料価格高騰の影響もありましたが、売上高が増加したため、前年同四半期に比べ増益となりました。

国内事業は、販売数量が増加したこともあり、売上高は前年同四半期に比べ増収となり、利益面も売上高の増加に伴い前年同四半期に比べ増益となりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は286億8千2百万円となり、前年同四半期に比べ29億6千6百万円(11.5%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は売上高の増加に伴い13億7百万円となり、前年同四半期に比べ5億4千6百万円(71.8%)の増益となりました。経常利益は14億6千2百万円となり、前年同四半期に比べ7億8千8百万円(117.1%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、9億9千6百万円となり、前年同四半期に比べ6億3百万円(153.4%)の増益となりました。

(前年同期間比)

(単位：百万円)

	当第1四半期(A)	前第1四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	28,682	25,716	2,966	11.5
営業利益	1,307	760	546	71.8
経常利益	1,462	673	788	117.1
親会社株主に帰属する四半期純利益	996	393	603	153.4

当社グループの部門別経営成績の概況は次の通りであります。

①樹脂・化成製品

(単位：百万円)

	当第1四半期(A)	前第1四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	6,151	5,613	538	9.6
営業利益	617	357	259	72.4

売上高は、61億5千1百万円となり、前年同四半期に比べ5億3千8百万円(9.6%)の増収となりました。

営業利益は、製造コストの低減などの収益改善施策に加え、事業全体の販売動向等の影響により6億1千7百万円となり、前年同四半期に比べ2億5千9百万円(72.4%)の増益となりました。

- ・塗料用樹脂は、市場環境の変動を背景に需要が堅調に推移したこと、原材料価格の高騰に対応した販売価格の見直しが一定程度進んだことにより、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。
- ・印刷インキ用樹脂は、商業用印刷などに使用される平版インキ市場の縮小に伴い、売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。
- ・合成ゴム用乳化剤は、合成ゴム全体の生産量が前年を下回ったことを背景に販売数量が減少し、売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。

②製紙用薬品

(単位：百万円)

	当第1四半期(A)	前第1四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	7,086	6,734	352	5.2
営業利益	765	477	287	60.2

売上高は、70億8千6百万円となり、前年同四半期に比べ3億5千2百万円(5.2%)の増収となりました。

営業利益は、売上高の増加に伴い7億6千5百万円となり、前年同四半期に比べ2億8千7百万円(60.2%)の増益となりました。

- ・紙力増強剤は、中国で販売数量が前年同四半期に比べ増加したことに加え、販売価格の見直しを行ったこと、国内の販売数量は前年並みで推移しましたが、原材料価格の高騰に対応した販売価格の見直しが一定程度進んだことにより、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。
- ・サイズ剤は、国内において販売数量の増加により売上高が前年同四半期に比べ増収となりました。一方、米国では販売数量が減少したため、売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。

③電子材料

(単位：百万円)

	当第1四半期(A)	前第1四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	4,357	3,139	1,218	38.8
営業利益 又は営業損失(△)	55	△20	75	—

売上高は、原材料価格高騰分を製品価格へ転嫁したことで43億5千7百万円と、前年同四半期に比べ12億1千8百万円(38.8%)の増収となりました。

営業利益は、売上高の増加に伴い5千5百万円(前年同四半期は営業損失2千万円)となりました。

- ・はんだ付け材料は、海外での受注増加に加え、原材料価格高騰分を製品価格へ転嫁したことで、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。
- ・熱交換器用ろう付け材料は、海外の自動車用熱交換器の需要増加により、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。
- ・半導体レジスト用樹脂は、受注が好調に推移したことにより、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。

④ローター

(単位：百万円)

	当第1四半期(A)	前第1四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	9,980	9,129	850	9.3
営業利益	143	166	△23	△13.8

売上高は、99億8千万円となり、前年同四半期に比べ8億5千万円(9.3%)の増収となりました。

営業利益は、原材料費を含む製造原価が上昇したことにより1億4千3百万円となり、前年同四半期に比べ2千3百万円(△13.8%)の減益となりました。

- ・粘接着剤用樹脂分野は、主力製品の水系粘着付与剤は欧州、北米で前年同期比で減少しましたが、北米で路面標示塗料用樹脂が増加したことに加え、南米でガムロジンやテレピン油が好調に推移したことにより、前年同四半期に比べ増収となりました。
- ・印刷インキ用樹脂分野は、物価上昇に伴う消費財の需要が減少し、新聞や商業印刷などの出版用インキの出荷が落ちこむ中、販売数量は概ね前年並みに推移しましたが、原材料価格高騰分を製品価格へ転嫁したことで、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2026年6月末(A)	2026年3月末(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
流動資産合計	57,686	53,371	4,315	8.1
固定資産合計	52,085	49,515	2,570	5.2
資産合計	109,771	102,886	6,885	6.7
流動負債合計	46,229	40,960	5,268	12.9
固定負債合計	21,001	20,419	582	2.9
負債合計	67,231	61,380	5,851	9.5
純資産合計	42,540	41,506	1,034	2.5
負債純資産合計	109,771	102,886	6,885	6.7
自己資本比率	38.1	39.7	—	△1.6

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前期末に比べ68億8千5百万円増加し、1,097億7千1百万円となりました。増減の主な内容は以下の通りです。

(流動資産) 現金及び預金が3億2千5百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が32億1千万円、原材料及び貯蔵品が6億1千8百万円、商品及び製品が3億5千4百万円それぞれ増加しました。

(固定資産) 有形固定資産その他(純額)が17億1千3百万円、投資有価証券が3億7千4百万円、退職給付に係る資産が1億2百万円それぞれ増加しました。

(流動負債) その他が20億7千1百万円、支払手形及び買掛金が16億6千2百万円、短期借入金が15億9千7百万円それぞれ増加しました。

(固定負債) 長期借入金が1億2百万円減少しましたが、その他が6億8千1百万円増加しました。

(純資産) 利益剰余金が4億8千5百万円、為替換算調整勘定が4億1千万円、その他有価証券評価差額金が1億3千1百万円それぞれ増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期(2026年4月1日から2027年3月31日)の通期の業績予想につきましては、2026年4月30日の決算発表時の公表数字を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,264	5,938
受取手形及び売掛金	20,668	23,879
商品及び製品	10,674	11,028
原材料及び貯蔵品	13,377	13,995
その他	2,491	2,948
貸倒引当金	△105	△104
流動資産合計	53,371	57,686
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,187	9,185
機械装置及び運搬具（純額）	13,792	13,694
その他（純額）	10,803	12,517
有形固定資産合計	33,783	35,397
無形固定資産		
顧客基盤	3,491	3,445
その他	897	863
無形固定資産合計	4,389	4,309
投資その他の資産		
投資有価証券	9,466	9,840
退職給付に係る資産	845	948
その他	1,031	1,592
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	11,342	12,379
固定資産合計	49,515	52,085
資産合計	102,886	109,771

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,326	10,988
短期借入金	20,976	22,574
1年内返済予定の長期借入金	911	920
未払法人税等	433	346
役員賞与引当金	82	97
その他	9,231	11,302
流動負債合計	40,960	46,229
固定負債		
長期借入金	15,887	15,784
長期預り保証金	441	441
役員退職慰労引当金	21	24
退職給付に係る負債	11	12
資産除去債務	53	53
その他	4,004	4,685
固定負債合計	20,419	21,001
負債合計	61,380	67,231
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012	10,012
資本剰余金	8,608	8,608
利益剰余金	17,887	18,373
自己株式	△1,690	△1,690
株主資本合計	34,818	35,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	313	445
為替換算調整勘定	5,484	5,895
退職給付に係る調整累計額	183	178
その他の包括利益累計額合計	5,981	6,518
非支配株主持分	706	717
純資産合計	41,506	42,540
負債純資産合計	102,886	109,771

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
売上高	25,716	28,682
売上原価	19,897	22,210
売上総利益	5,819	6,472
販売費及び一般管理費	5,058	5,165
営業利益	760	1,307
営業外収益		
受取利息	22	5
受取配当金	41	37
不動産賃貸料	6	5
為替差益	2	79
持分法による投資利益	93	300
その他	134	84
営業外収益合計	301	513
営業外費用		
支払利息	257	314
その他	130	43
営業外費用合計	388	357
経常利益	673	1,462
特別損失		
役員退職慰労金	—	23
特別損失合計	—	23
税金等調整前四半期純利益	673	1,439
法人税、住民税及び事業税	246	313
法人税等調整額	36	124
法人税等合計	283	438
四半期純利益	390	1,001
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	393	996

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	390	1,001
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25	131
為替換算調整勘定	△980	408
退職給付に係る調整額	5	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△950	535
四半期包括利益	△559	1,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△553	1,533
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂・化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,613	6,734	3,139	9,129	24,616	1,024	25,641	75	25,716
(2) セグメント 間の内部売上 高又は振替高	67	10	—	122	199	34	233	△233	—
計	5,680	6,744	3,139	9,251	24,816	1,059	25,875	△158	25,716
セグメント利益 又は損失 (△)	357	477	△20	166	982	18	1,000	△239	760

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額130百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益△367百万円等が含まれております。

(注3)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂・化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,151	7,086	4,357	9,980	27,576	1,046	28,622	59	28,682
(2) セグメント 間の内部売上 高又は振替高	73	7	—	171	252	34	287	△287	—
計	6,225	7,094	4,357	10,151	27,828	1,081	28,910	△227	28,682
セグメント利益	617	765	55	143	1,581	20	1,602	△295	1,307

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2)セグメント利益の調整額は、棚卸資産の調整額△105百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益△186百万円等が含まれております。

(注3)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	703百万円	781百万円

2027年3月期 第1四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2026/3期		2027/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	11.2億円	46.6億円	21.5億円	47.0億円

2. 減価償却実施額

	2026/3期		2027/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	7.0億円	30.0億円	7.8億円	31.0億円

3. セグメント別売上高

	2026/3期		2027/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
樹脂・化成品	56.1億円	214.2億円	61.5億円	203.0億円
製紙用薬品	67.3億円	287.1億円	70.8億円	299.0億円
電子材料	31.3億円	137.1億円	43.5億円	165.0億円
ローター	91.2億円	359.3億円	99.8億円	393.0億円
その他	10.2億円	39.4億円	10.4億円	40.0億円
調整額	0.7億円	0.2億円	0.5億円	0.0億円
合計	257.1億円	1,037.6億円	286.8億円	1,100.0億円

4. 海外売上高

	2026/3期		2027/3期	
	第1四半期(実績)		第1四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	69.2億円	26.9%	69.4億円	24.2%
欧州	40.0億円	15.6%	40.5億円	14.1%
アジア、オセアニア	40.6億円	15.8%	53.7億円	18.8%
合計	149.9億円	58.3%	163.7億円	57.1%